

笑顔あふれるまち 加茂

自ら考え 心豊かで たくましく生きる ふるさと加茂を愛する子ども

「加茂市教育大綱」の基本方針
 ・北越の小京都加茂市の伝統・文化と豊かな自然環境を生かし、豊かな人間形成を図ります。
 ・すべての子どもたちが安心して学べる教育環境を整えます。
 ・だれもが一生涯を通じて自己を高めることのできる学習環境を整備します。

「自ら考え」に込める姿
 「豊かな心」に込める姿
 「たくましく生きる」に込める姿

本質を問い、深く考え、自分の言葉で表す。
 相手を思いやる。命を大切にする。
 主体的に取り組む。協力してやり遂げる。

興味・関心をもち主体的に学ぶ。
 感動する。見つめ直してさらに高まろうとする。
 粘り強く挑戦する。健康な体をつくる。

目指す子どもの姿に迫る4つの柱

ふるさと加茂を愛する 人材の育成

確かな学力

- 学校** 学ぶ意欲を高め、学力の向上を目指します。
- 家庭** 家庭での学習環境を整え、励まします。

- 学校** かかわりや体験を大切にし、自己肯定感、自己有用感を育みます。
- 家庭** あいさつ、感謝、助け合いなど社会性を育みます。

- 学校** 運動や生活への興味を高め、健康・体力の主体的な維持・向上を目指します。
- 家庭** 食事、睡眠、メディア使用などにより生活習慣づくりに努めます。

- 学校** ふるさとを誇りにもち、ふるさとを愛する人材の育成を目指します。
- 家庭** 家庭生活の楽しさを大切にし、子どもの夢や希望を応援します。

家庭・地域との連携

- ・子どもの安全を守ります。
- ・元気なあいさつをします。
- ・望ましい食習慣を身に付けます。
- ・健康な体をつくります。



学校

「生きる力」を育みます。

「包括連携協定」に基づく大学との連携

地域社会の発展と人材の育成
観光、教育、まちづくり



8つの重点事項

授業改善

- ◎「学ぶ楽しさ」「分かる喜び」を基軸に、「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指し、授業改善を実践します。
- ◎指導と評価の一体化を図り、児童生徒の資質・能力を確実に育成します。

特別支援教育

- ◎児童生徒、保護者との合意形成を図り、一人一人の教育的ニーズに応じた指導や支援を充実します。
- ◎教職員の情報共有、行動連携を図り、全校体制で特別支援教育を推進します。

道徳教育

- ◎よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うために、家庭や地域、中学校区の連携を深め、ねらいに即した多様な指導方法を取り入れた「考え、議論する道徳」を推進します。

人権教育、同和教育

- ◎人間関係づくりに努め、差別を許さず、互いを認め、支え合う児童生徒を育成します。
- ◎全教育活動を通じて、人権教育、同和教育を積極的に推進します。

外国語教育、国際理解教育

- ◎豊かなコミュニケーション能力、グローバルな視点をもつ児童生徒を育成します。
- ◎外国語文化圏の人との交流活動、外国文化の直接体験等を通して、国際理解の精神を育成します。

体育・健康

- ◎体力の向上や健康の保持増進のために、意欲的に運動に向かう児童生徒を育てます。
- ◎運動・食事・睡眠・メディア等のバランスを考え、自己調整できる児童生徒を育成します。

キャリア教育

- ◎探求学習を通して、地域の人材や施設、自然、産業、特産品等を学び、ふるさと加茂を愛する児童生徒を育成します。
- ◎夢や希望をもち、その実現に向けて取り組む児童生徒を育成します。

生徒指導

- ◎集団や社会におけるよりよい人間関係を形成することができるように、いじめの未然防止等に努めます。
- ◎不安や悩みを解消し、安心した心持ちで活動できる教育環境をつくります。

4つの努力事項

情報教育

◎タブレット端末等 ICT 機器の効果的な活用により授業改善を図るとともに、児童生徒の情報活用能力の育成と情報モラルの向上に努めます。

防災教育

◎家庭や地域と連携し、教育活動全体を通じて、自然災害等の危険から自らの命を守り抜く主体的な行動力の育成に努めます。

幼保小中連携

◎幼保小中の切れ目のない連携・協働をとおして、子どもの発達と学びを支え、社会性の育成や生活習慣の確立に努めます。

環境教育

◎自然の大切さを知り、身近な環境の保全やよりよい環境の創造に貢献できる実践的な態度や資質・能力の育成に努めます。